

小諸東中学校 学校だより

令和4年5月31日



「自己観照（じこかんしょう）」 ～自分自身を見つめ直してみよう～

5月18日（水）に、テレビ放送による校長講話を行いました。これまでの学校生活について、全校生徒とともに振り返る機会となりました。

令和4年度がスタートして1か月が過ぎました。1年生の皆さんは学校生活に慣れてきたでしょうか。進級した2、3年生の皆さんも順調なスタートが切れたでしょうか。

まず、これまでの学校生活を、振り返ってみましょう。



朝の挨拶運動



時間いっぱい磨く清掃活動



朝の読書



耳と目を傾けて集中して学ぶ姿



リモートによる生徒総会

自己観照

さらに、ある先生から、こんな話を聞きました。

「授業中に黒板の高いところに板書していたときに、肩が痛くなってしまい困っていました。すると、その姿に気づいた生徒が、「先生かわりに書きます」と言って、続きを書いてくれました。」

皆さんのこのような姿から、入学式や始業式で、私から話をした二つの大切にしていきたいこと「自分を大切にすること。そして、自分を大切にすると同じように周りの人を大切にすること」「主体的に人や物・事に関わり、自分の考えをしっかりと持てる人を目指すこと」を、意識した生活を送っていることが伝わってきました。

今日は、「自己観照（じこかんしょう）」という言葉を紹介します。これは、松下電器、現在のパナソニックの創始者である松下幸之助さんが残した言葉です。この言葉には次のような意味が含まれているそうです。

自分で自分を、あたかも他人に接するような態度で外から冷静に観察してみる。言い換えると、自分の心をいったん外へ出して、その出した心で自分自身を眺めてみる。あるいは見つめ直すという意味です。令和4年度がスタートしてからの1ヶ月、ひたすら前を向いて、エネルギーを使い、徐々に波に乗ってきた皆さんです。

ここで「自己観照」・・・自分自身を振り返ってみてください。次へのステップの道筋が見えてくると思います。

第1回生徒総会を経て、さらに動き出した生徒会

5月13日（金）に、第1回の生徒総会が行われました。コロナ禍によりTV放送での開催となりましたが、生徒会長の思いや各委員会の活動計画をもとに、今年度の目指す生徒会の姿を、全校で共有することができました。



今年度の生徒会スローガンは、「疾風迅雷（しっふうじんらい）～止まった時が今動き出す～」です。コロナ禍でできなかった活動を、皆さんの個性を生かし、疾風迅雷のごとく素早い行動を心がけて、動かしていく。そして、新たな小諸東中学校の姿を創り出していこうという思いが込められています。

読書の世界を広げよう ～春の読書旬間より～

春の読書旬間に合わせて、様々な企画が行われています。企画「歩きながら読む絵本」では、1ページが模造紙大の絵本が2階中央廊下に掲示され、その大きさと色鮮やかな絵が目をはひいています。また、給食もこの期間中は「読書旬間コラボ給食」となり、食事からも読書への興味を広げることができました。さらに、全校一斉読書の時間をより充実したものとするために「ビブリオトーク」を実施し、友だちが紹介する本に触れることで、読書旬間テーマ「読書の世界を広げよう」につなげることができました。昨年度の全校貸出冊数は24267冊、生徒一人平均35.5冊であり、この冊数から見ても、小諸東中の生徒の皆さんの読書に対する意識が高まってきていることが伺えます。これからも、図書委員会の活動をもとに、読書の世界が広がることを願っています。



PTA 作業 ありがとうございました

5月28日（土）に第1回PTA作業が行われました。施設部の皆様と学校職員の約50名により、敷地内の草刈りや砂利道の補修、南校舎の窓ふきと、普段なかなか整備できないところを中心に作業していただきました。子どもたちが、安全かつ整った環境の中で学校生活を過ごすことは、子どもたちの学びの質の向上にもつながると考えます。気温、湿度が高く作業するには大変な気候の中、本当にありがとうございました。



<熱中症対策としてのマスク着用について、次の点を生徒と確認をしました>

- ・登下校時に息苦しさをを感じる場合は、マスクを着用しなくてよい。
- ・体育の時間においては、十分な身体的距離が確保できる場合はマスクの着用は必要ありません。（具体的には教科担任より指示を出します）
- ・運動部活動については、体育の授業に準じつつ、活動の実施にあたっては、各競技団体が作成するガイドライン等を踏まえて対応する。

※基本的対処方針の変更後も、基本的な感染対策の重要性は変わりません。引き続き、地域の実情に応じた感染対策（「三つの密の回避」「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗い等の手指衛生」「換気」等）の徹底をお願いします。